

令和4（2022）年度



## 栃木県職員（社会人対象）採用試験 受験案内

栃木県人事委員会

〒320-8501 宇都宮市埜田 1-1-20（県庁南館 1 階）TEL 028-623-3313

栃木県ホームページ

栃木県職員採用

検索



新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、第1次試験及び第2次試験とも試験当日の事前の検温及びマスクの着用をお願いします。

なお、今後の感染拡大の状況によっては、試験日、試験会場、試験方法等を変更する場合がありますので、栃木県人事委員会のホームページ及びツイッター等を適宜、御確認ください。

第1次試験日：9月25日（日）

受付期間：7月20日（水）午前8時30分～8月15日（月）午後5時15分

申込方法：インターネット申込み

※栃木県職員（就職氷河期世代対象）採用試験（12月4日（日）予定）との併願はできません。  
また、同一日に実施する他の試験と重複して申し込むことはできません。

栃木県では、高い意欲と実行力を備えた「挑戦する職員」、県職員としての使命感を持った「信頼される職員」、県民と連携協力できる「協働する職員」を目指すべき職員像として掲げ、県民サービスの向上・県民満足度の向上に努めています。

この試験では、民間企業等における社会人経験で培ってきた知識や能力を生かして、栃木県のさらなる発展のために貢献したいという強い意欲と高い志を持つ方を求めています。

なお、栃木県にUIJターンしたいとお考えの方もお待ちしております。

### 【求める人材例】

- 民間企業等での勤務によって培われた経験を、県行政の様々な場面で生かせる方
- 豊富な経験や専門的知識・技術を有し、採用後直ちに県行政の第一線で活躍が期待できる方

### 令和4（2022）年度の変更点

- 第1次合格者への合格通知は、送付しません。  
合格者の受験番号は、県庁屋外掲示場に掲示するとともに県ホームページに掲載します。  
なお、第2次試験の日時や提出資料等も県ホームページに掲載しますので、各自で確認してください。

## 1 職種、採用予定人員、職務内容

職 種	採用予定人員	職 務 内 容
行 政	10 名程度	知事部局、教育委員会等の本庁又は出先機関に勤務し、各種施策の企画立案、許認可等の様々な一般行政事務に従事します。
林 業	1～2 名	知事部局等（主に環境森林部）の本庁又は出先機関に勤務し、林業の経営指導、治山林道工事、鳥獣被害対策等の専門的な業務に従事します。
総合土木	5 名程度	知事部局等（主に県土整備部、農政部）の本庁又は出先機関に勤務し、公共土木施設や農業生産基盤等の整備・維持管理に関する企画、設計、施工監理等の専門的な業務に従事します。

(注) 1 採用予定人員は、欠員の状況等により変更する場合があります。

2 受験の申込みは、いずれか一つの職種に限ります。また、申込受付後の職種の変更は認めません。

## 2 受験資格

### (1) 年 齢

昭和 58（1983）年 4 月 2 日から平成 5（1993）年 4 月 1 日までに生まれた人

### (2) 次の各号のいずれかに該当する人は受験できません。

- ① 日本の国籍を有しない人
- ② 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- ③ 栃木県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から 2 年を経過しない人
- ④ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

## 3 試験の日時、場所及び合格者発表

区分	日	時	場 所	合 格 者 発 表 ※ 2
第 一 次 試 験	9 月 25 日(日)	受 付 8 : 00 ~ 8 : 45 説 明 9 : 00 ~ 9 : 30 基礎能力検査 9 : 30 ~ 11 : 05 (適性検査を含む) 論 文 試 験 12 : 30 ~ 14 : 00	栃木県庁 研修館	第 1 次合格者は、10 月 14 日(金)(予定)に県庁屋外掲示場に受験番号を掲示するほか、県ホームページに掲載します。 ※ 2 <b>※文書での通知は行いませんので、必ず各自で確認してください。</b>
第 二 次 試 験	口述試験 I 口述試験 II ※ 1	[行政] 11 月 12 日(土)、13 日(日)のいずれか指定する 1 日【同日実施】  [林業・総合土木] 11 月 19 日(土)、20 日(日)のいずれか指定する 1 日【同日実施】	栃木県庁 研修館	最終合格者は、12 月 1 日(木)(予定)に県庁屋外掲示場に受験番号を掲示して発表するほか、県ホームページに掲載します。 ※ 2 また、合格者のみ通知します。

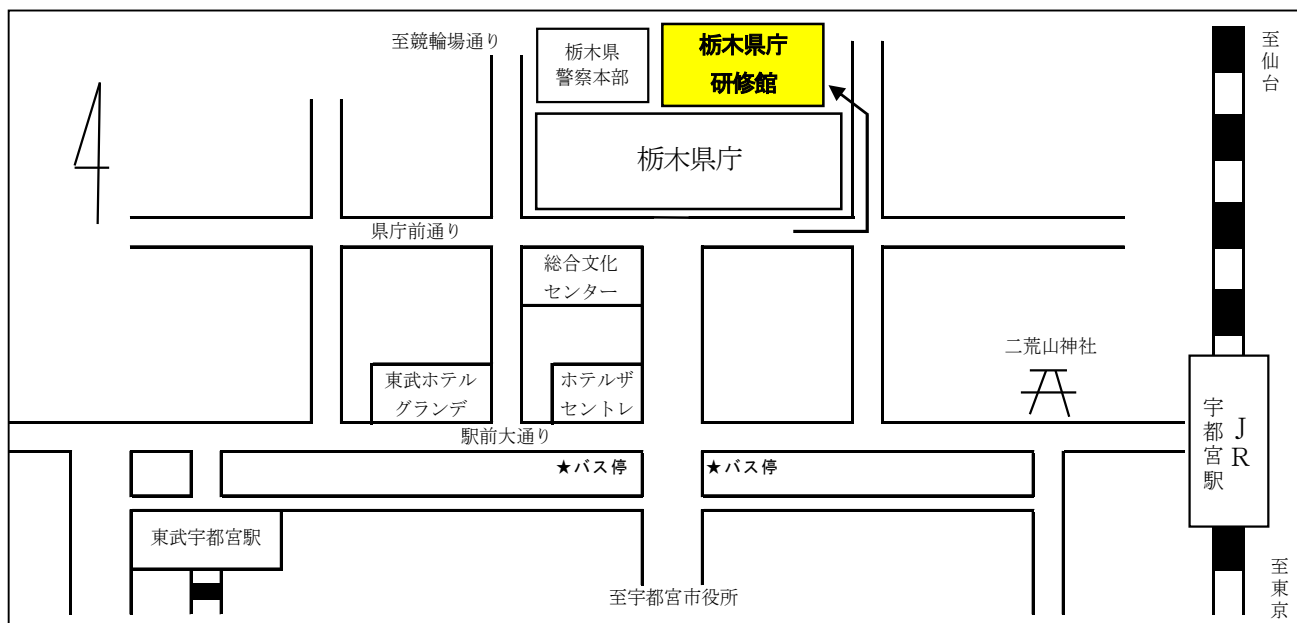
※ 1 具体的な時間や提出資料等は、第 1 次合格発表と併せて栃木県人事委員会ホームページ(右の QR コード)に掲載しますので、必ず確認してください。

(<https://www.pref.tochigi.lg.jp/k02/pref/saiyou/kenshokuin/top.html>)

※ 2 合格者の受験番号は、栃木県人事委員会ホームページ(右の QR コード)に掲載します。



## 【第1次試験会場案内 栃木県庁 研修館】



**試験会場及びその周辺には駐車場がありません。公共交通機関を御利用ください。**

**試験会場、周辺路上及びその周辺の商業施設等での駐停車による送迎は、近隣への迷惑となりますので、固く禁じます。**

### (注意事項)

- ・試験会場は、敷地内を含めて全面禁煙です。
- ・第1次試験当日には以下のものを持参してください。  
受験票、鉛筆 (HB以上の濃いもの)、消しゴム、時計 (計時機能のみ。携帯電話やスマートフォン、腕時計型端末は時計として使用不可。)、昼食
- ・試験会場にゴミ箱はありません。ゴミは必ず持ち帰ってください。
- ・受付時間に遅れた場合は受験できません。ただし、鉄道の遅れにより、やむを得ず会場への到着が遅れる場合には電話連絡してください。 (これ以外の理由による電話連絡は御遠慮ください。)[栃木県人事委員会事務局] 090-8700-6936
- ・試験実施に影響のある地震・災害・鉄道の遅れ等の発生により、試験日程等を急きょ変更する場合は、  
栃木県人事委員会ツイッター (右のQRコード①)  
及び栃木県人事委員会ホームページ (右のQRコード②) に掲載します。

①ツイッター



②HP



### (新型コロナウイルス感染症への対応)

感染拡大防止のため、受験される方は以下の点に留意してください。

- ・次に該当する方は他の受験者への感染のおそれがあるため、受験を控えるようお願いします。
  - ① 新型コロナウイルス感染症などに罹患し治癒していない方
  - ② 保健所から「濃厚接触者」として自宅待機を要請されている方
  - ③ 試験当日までに発熱や咳、風邪症状が続いている方
- ・当日、試験会場に、アルコール手指消毒薬を設置しますので、御使用ください。  
なお、携帯型手指消毒用アルコールをお持ちの方は、持参しても差し支えありません。  
また、休憩時間中は、適宜、手洗いをするなど、感染症対策に御協力をお願いします。
- ・試験室は、換気のため、試験中も適宜、窓やドアを開けます。室温の高低に対応できるよう服装には注意してください。

#### 4 試験の種目、配点及び内容

区分	試験種目	配点	内 容
第 一 次 試 験	基礎能力検査 (45分)	75点	一般的知識及び知能について、択一式による筆記試験を行います。 70題出題、全問必須解答。大学卒業程度(社会人向け)の問題です。 出題分野は、文章読解能力、数的能力、推理判断能力です。
	適性検査 (35分)	—	職務遂行に必要な素質及び適性を有するかについて検査します。
	論文試験 〔行政〕 (90分)	75点	自己アピール論文として、社会人経験により培われた知識や能力について、記述式による筆記試験を行います。1,100字程度。
	論文試験 〔林業・総合土木〕 (90分)	75点	技術論文として、社会人経験により培われた専門的な知識等について、記述式による筆記試験を行います。 1,100字程度。昨年度の課題は別表のとおりです。
第 二 次 試 験	口述試験Ⅰ 〔行政〕 (約40分)	110点	あらかじめ提示した課題について受験者1名当たり2分程度(1グループ5名程度)で企画提案をした後、受験者間で質疑応答等を行う集団試験を行います。
	口述試験Ⅰ 〔林業・総合土木〕 (約30分)	110点	社会人経験の内容とそれを公務にどう生かそうとしているかについてプレゼンテーション(5分)を行ってもらい、その後、試験員との間で質疑応答を行う方式による個別面接試験を行います。
	口述試験Ⅱ (約30分)	240点	主として人物について、個別面接による試験を行います。 ※行政のみ、冒頭の2分間、社会人経験の内容とそれを公務にどう生かそうとしているかについてプレゼンテーション(2分)を行ってもらいます。
資格調査	—	受験資格の有無、申込書記載事項の真否等について調査します。	

(備考)

- 最終合格者は、第1次試験の得点と第2次試験の得点を合計した総合得点の高い順に決定します。ただし、基礎能力検査、論文試験及び口述試験Ⅱの得点にはそれぞれ合格基準を定めており、この基準に達しない場合は、他の試験の得点にかかわらず不合格となります。  
なお、基礎能力検査の得点が一定の水準に達しない場合は、論文試験の採点は行いません。
- 試験問題(基礎能力検査)の一部例題を公表しています。例題の数は3題です。例題は、栃木県人事委員会のホームページ又は県民プラザ(県庁本館2階)において閲覧できます。

#### 5 採用

最終合格者は、令和5(2023)年4月1日採用予定です。

#### 6 給与

初任給(給料)は、職歴や学歴等を考慮の上、決定されます。例えば、採用時の年齢が35歳で、大学卒業後の職務経験年数が13年の場合、約28万円(地域手当を含む。)が支給されます。(採用前の経歴の種類等により金額は異なります。)


また、扶養手当、住居手当、通勤手当、超過勤務手当等がそれぞれの条件によって支給されるほか、期末・勤勉手当が6月と12月の年2回、合計で4.30か月分(本県における在職期間等によって異なります。)支給されます。

なお、採用時の職位は「主事・技師」又は「主任」とします。

## 7 受験手続

電子申請（インターネット申込み）で申し込んでください。（インターネットを利用できない方は、8月5日（金）正午までに栃木県人事委員会事務局（TEL:028-623-3313）にお問い合わせください。）

なお、車いすを使用するなど受験に際して要望のある方は、会場準備の都合がありますので、申込みの際に必ずその旨を連絡してください。

申込方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栃木県人事委員会のホームページにアクセスして、「インターネット申込み」（右のQRコード）のページを必ず最後まで読んでから申し込んでください。 (<a href="https://www.pref.tochigi.lg.jp/k02/pref/saiyou/kenshokuin/moushikomi.html">https://www.pref.tochigi.lg.jp/k02/pref/saiyou/kenshokuin/moushikomi.html</a>)</li> <li>・電子申請による申込み後、10分以内に「申込完了通知メール」（到達のお知らせ）が電子メールで送信されますので、必ず内容を確認してください。このメールが届かないときは、申込みがなされていないので、すみやかに栃木県人事委員会事務局（TEL:028-623-3313）まで電話でお問い合わせください。</li> </ul>	
受付期間 留意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・7月20日（水）8時30分～8月15日（月）17時15分（受信有効）</li> <li>・手続に時間のかかる場合がありますので、余裕を持って早めに申込手続を行ってください。</li> <li>・電子申請システムの臨時保守のため、受付期間でも申込みができない場合があります。</li> <li>・パソコン等の機種や環境等により利用できない場合があります。</li> <li>・使用するパソコン等や通信回線の障害等によるトラブルについては、一切責任を負いません。</li> </ul>	
受験票の 作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申込みの審査終了後、「審査終了と受験票発行予定のお知らせ」が電子メールで送信されます。（申請から3日以内（土・日・祝日は含まない。））</li> <li>・3日経過しても「審査終了と受験票発行予定のお知らせ」のメールが届かない場合は、直ちに栃木県人事委員会事務局に電話でお問い合わせください。</li> <li>・A4サイズの用紙に印刷後、手順に沿ってはがきサイズにし、<b>写真を貼って署名の上、第1次試験当日に持参してください。</b></li> </ul>	

## 8 試験結果の簡易開示

試験の結果については、栃木県個人情報保護条例第25条の規定により、口頭で開示を請求することができます。開示を希望する場合は、受験者本人が、顔写真付き身分証明書（運転免許証等）を持参の上、土・日・祝日を除く8時30分から17時15分までの間に栃木県人事委員会事務局にお越しください。電話、はがき等による開示請求はできません。（棄権者は開示請求できません。）

開示請求できる人	開示期間	開示する内容	開示場所
第1次試験不合格者	第1次合格者発表の日から1か月間	種目別得点（基礎能力検査が一定の水準に達しない受験者については、論文試験の得点を除く。）、総合得点及び総合順位	栃木県人事委員会事務局 (土・日・祝日を除く8:30～17:15)
第2次試験受験者	最終合格者発表の日から1か月間		

### 【別表】

試験種目	出題内容
論文試験 〔総合土木〕	<p>令和3（2021）年度課題（課題1又は課題2のいずれか一つを選択して解答）</p> <p>課題1 近年の人口減少・少子高齢化の進行や社会経済のグローバル化、自然災害の大規模化などの社会的課題へ対応するためには、AI、IoTなどをはじめとした未来技術の活用が重要となっている。 このような状況の中、県民生活を支える公共インフラの整備、維持管理を進める上で、未来技術をどのように活用していくか、土木技術者の立場から、あなたの考えを述べなさい。</p> <p>課題2 本県は、東京通勤が可能なエリアに位置し、暮らしやすい環境を有しているにもかかわらず、東京圏への転出超過が続いている。 このような状況の中、本県への新しい人の流れを創出するとともに、住み続けたいと思われる地域とするため、土木技術者の立場から、本県が取り組むべき課題点を示し、整備すべき社会資本とその整備のあり方について、あなたの考えを述べなさい。</p> <p>※林業は令和4年度からの開始のため、掲載していません。</p>

### 令和3（2021）年度栃木県職員（社会人対象）採用試験実施状況

職 種	受験者数	合格者数	競争倍率
行 政	126名	19名	6.6倍
総 合 土 木	8名	4名	2.0倍